



# 栃木ヤングベースボールクラブ

## 新しい環境 自分の可能性を広げてみませんか

全日本少年硬式野球連盟 東関東支部所属

現在の中学生硬式野球の現状をみるに、「勝利至上主義」のもと、長時間練習や体罰、ハラスメントが繰り返される球団も少なくありません。スポーツは「我慢」して続けるものではまったくありません。

栃木ヤングベースボールクラブでは野球を通じての**人間力の育成**に注力し取り組んでいきます。

昨今の世の中、一流大学を卒業したからといって一流企業に就職できない状況です。

それはなぜか・・・？今社会が求めている人材は「**社会人基礎力**」を兼ね備えた人材だからです。

**社会人基礎力とは**

- |          |          |
|----------|----------|
| ①前に踏み出す力 | (アクション)  |
| ②考え抜く力   | (シンキング)  |
| ③チームで働く力 | (チームワーク) |

です。

栃木ヤングベースボールクラブでは、中学生時代の**目先の一勝**よりも、野球を通じての**社会人基礎力育成**に努めています。

①**前に踏み出す力 (アクション)**は、**失敗しても粘り強く取り組む力**を養います。

それにより、「主体性」や「働きかけ力」、「実行力」が身につきます。

②**考え抜く力 (シンキング)**は、**疑問を持ち、考え抜く力**を養います。

それにより、「課題発見力」や「計画力」、「想像力」が身につきます。

③**チームで働く力 (チームワーク)**は、**多様な人とともに、目標に向けて協力する力**を養います。

それにより、「発信力」や「傾聴力」、「柔軟性」、「状況把握力」、「規律性」、「ストレスコントロール力」が身につきます。

また、当然のことながら専門性、経験豊かな指導者により、  
人間力のアップとともに、スポーツ科学・最先端のコーチング理論を積極的に取り入れながら

### 野球の基礎から徹底的に指導致します。

**甲子園強豪校に進学したい!**

**早く硬式のボールを使い野球をしたい!**

**未知なる自分の可能性を見つけたい!**

**チームの一員として誇りをかけて闘いたい!**

選手を募集致します。

時には本気で叱ります。

時には厳しい練習を行います。

栃木ヤングベースボールクラブでは、野球というツールを使い子どもたちの成長を促します。

球団代表 大橋 広行

副代表 関 弘幸

指導者

監督 中山 誠 (鎮西高等学校－国士舘大学－三菱自工水島)

コーチ 大海 二郎 (鳥羽高等学校－日本体育大学)

コーチ 亀井 晋 (岩倉高等学校－青森大学)

見学・体験随時実施中。

気兼ねなくご相談ください。

募集担当：関弘幸 090-4706-2811 tochigiyoung2020@gmail.com

## 栃木ヤングベースボールクラブの紹介

### 1. 試合は楽しく!練習は真剣に!

「コーチング」の基礎は「大切な人をその人が望むところまで送り届ける」という意味で使われており、そこから「人の目標達成を支援する」という意味で使われるようになりました。よって、現在提唱されている最先端の「コーチング理論」を導入し、自己目標を設定させ、自己決定に基づく練習に取り組ませることにより、**内発的動機**を高めます。

**勝負事は「勝つこと」を目的にしすぎると勝てなくなると**言われています。

よって試合では「**いかに楽しめるか**」、**そのための練習は「いかに目的意識をもって「やらされ練習」ではなく、「やらずにはいられない練習」**を行うことに注力し指導いたします。

### 2. 選手の自立を促し保護者の負担を軽減!～お茶当番の廃止～

中学生のスポーツ活動は高等学校にてスムーズに活動を行うための掛け橋的な時期となっています。今までの「学童野球」時代とは違い、選手自身ができることは積極的になんでも取り組みませ、選手自身の自立を促すとともに、少しでも保護者の負担を軽減したいと考えております。送り迎えなど最低限のご協力が必要(練習試合時の審判やアナウンスなど)となりますが、選手の自立に向け保護者の皆様と共に選手を支えていただければと思います。子どもが楽しむと同時に親も楽しめることも目標としております。

### よって栃木ヤングベースボールクラブの指導方針は

「人間としての人格を伸ばす」

「情熱と熱意を持って選手を指導する」

「集団の一員であることがどれだけ大切かを伝える指導を行う」

「差別をしない」

「体罰・暴力を絶対に行わない」となります。

## 栃木ヤングベースボールクラブの入団案内

#### 1. 費用

月会費 10,000円

連盟支部会費／公式戦参加費／光熱費／AEDリース費／チーム用具費／チーム消耗品費／環境整備費／事務費・通信費／その他費用

※遠征費、冬季暖房費は別途徴収になります。

※ユニフォームはサイズにより一式貸与しています。

#### 2. グランド

栃窪運動場(専用グラウンド) 栃木県鹿沼市栃窪190

#### 3. 過去3年の主な成績

2019グラウンドチャンピオン大会 初出場 ベスト16

第27回 全国選手権大会 ベスト16

第9回 高橋直樹杯関東大会 優勝

第27回 東日本秋季大会 3位

2020東関東支部夏季大会 優勝

第13回ジャイアンツカップ支部代表決定戦 3位

#### 4. 主な進学先(順不動・敬称略)

日本文理高等学校(新潟県)、文星芸術大学付属高等学校、國學院大學栃木高等学校、作新学院高等学校、青藍泰斗高等学校、矢板中央高等学校、宇都宮短期大学附属高等学校、常総学院高等学校(茨城県)、埼玉栄高等学校(埼玉県)、本庄第一高等学校(埼玉県)、盛岡大学付属高等学校(岩手県)、鶴岡東高等学校(山形県)、佐野日本大学高等学校、宇都宮南高等学校、鹿沼商工高等学校、栃木工業高等学校、宇都宮工業高等学校、那須清峰高等学校、宇都宮高等学校、矢板高等学校、宇都宮北高等学校、宇都宮清陵高等学校、真岡工業高等学校、石橋高等学校

#### 5. 練習日

金曜日 土日祝(9時00分～17時00分) ※平日夜間 自主練習

